

# 令和4年度伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟 総合体育大会 柔道大会 要項

1 主催 伊勢崎市佐波郡教育委員会連絡協議会 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟

2 主管 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟 柔道部

3 大会期日 令和4年7月16日(土)・17日(日) 16日:団体戦 17日:個人戦  
7時00分 役員集合 7時15分 生徒入場  
7時45分 検査・計量 9時00分 試合開始

4 会場 伊勢崎市境武道館 0270-74-3905  
スポーツ振興課 0270-74-1113

5 競技役員

専門部長 松本 明良 (あずま中)

専門副部長 町田 博幸 (第三中)

専門委員長 竹林 千晴 (赤堀中)

委員 岩崎 充 (第一中) 田中千恵子 (第一中) 西巻 拓摩 (第二中)

新井 聡明 (第三中) 吉澤 克明 (第三中) 高橋 哲 (第四中)

佐藤 康 (第四中) 星野 治道 (殖蓮中) 大島 之佳 (殖蓮中)

藤田 大地 (宮郷中) 三輪 洋介 (赤堀中) 木暮 寛幸 (あずま中)

今泉 敦子 (あずま中) 養田 剛 (玉村中) 渡邊 健斗 (玉村中)

柿沼 翔太 (玉南中) 中島 雅彦 (玉南中)

今大会は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、入場制限を設けて大会を開催する。

6 競技規則

国際柔道連盟試合審判規程(2022年4月1日より施行)および国内における「少年大会特別規程」による。また、全柔連が定める団体戦の勝敗決定方法、「佐波伊勢崎中体連申し合わせ事項」によって行う。

7 選手

(1)男子団体戦は、各学校単位編成とし、監督1名選手5名補員2名とする。

(2)女子団体戦は、各学校単位編成とし、監督1名選手3名補員1名とする。

(3)選手の編成は、体重の最も多い者を大将とし、以下順次体重順に編成するものとする。

なお、補員を入れるときは、順次編成替えをする。

(4)男子団体戦で、選手が5名に満たない場合には、大将より順に編成し間に欠員を置かない。また、女子団体戦については、選手が3名に満たない場合には、先鋒を空けるものとする。

(5)団体戦において補員の充当により抜けた選手も、個人戦には出場できる。

(6)個人戦は、各体重別とする。

<男子> 50Kg以下, 50kg超～55Kg以下, 55Kg超～60Kg以下, 60Kg超～66Kg以下, 66Kg超～73Kg以下, 73Kg超～81Kg以下, 81Kg超～90Kg以下, 90Kg超

<女子> 40kg以下, 40kg超～44Kg以下, 44Kg超～48Kg以下, 48Kg超～52Kg以下, 52Kg超～57Kg以下, 57Kg超～63Kg以下, 63Kg超～70Kg以下, 70Kg超

## 8 試合時間

《団体戦》 3分 《個人戦》 3分

## 9 試合方法

### 《団体戦》

団体戦における優勢勝ちの判定基準に「僅差」を取り入れ、その内容に満たない場合は「引き分け」とする。「僅差」とは、指導差が2あった場合に指導の少ない選手を優勢勝ちとする際の名称とする。

(1)男子は1組を4校の2リーグに分け、各組で予選リーグ戦を行い、各組の上位3校によるトーナメント戦を行う。女子は、4校によるリーグ戦を行う。

(2)リーグ戦の各試合の勝敗は、次の順によって決定する。

(ア) 勝ち数による。

(イ) (ア)において同等の場合は、「一本による勝ち」の数による。

(ウ) (イ)において同等の場合は、「技ありによる勝ち」の数による。

(エ) (ウ)において同等の場合は、引き分けとする。

(3)リーグ戦の順位は、次の順によって決定をする。

(ア) チーム間における勝ち、引き分け、負けの率による。

(イ) (ア)において同率の場合は、勝ち数の合計による。

(ウ) (イ)において同等の場合は、勝ちの内容による。

(エ) (ウ)において同等の場合は、負け数の合計による。

(オ) (エ)において同等の場合は、負けの内容による。

(カ) (オ)において同等の場合は、任意の選手による代表戦により決定する。

ただし、3校同等の場合は、代表選手3名によるリーグ方式を行う。

(4)トーナメント戦の各試合の勝敗は、次の順によって決定する。

(ア) 勝ち数による。

(イ) (ア)において同等の場合は、「一本による勝ち」の数による。

(ウ) (イ)において同等の場合は、「技ありによる勝ち」の数による。

(エ) (ウ)において同等の場合は、任意の選手による代表戦により決定する。

### 《個人戦》

各階級でトーナメント戦を行う。

個人戦における判定基準は「技あり」または「僅差」とする。「僅差」とは、指導差が2あった場合に指導の少ない選手を優勢勝ちとする際の名称とする。

## 10 表彰

団体戦の優勝校には、優勝旗及び賞状を授与し、第2位校、第3位校には賞状を授与する。

個人戦は、階級ごとに別途定める。

## 11 代表資格

《男子団体戦》本大会では上位3校が代表資格を持ち、県大会に進出する。

《女子団体戦》本大会ではシード校(2校)を除く上位第1位校が代表資格を持ち、県大会に進出する。

《個人戦》各階級の優勝者が代表資格を持ち、県大会に進出する。なお、各階級の県大会シード選手を擁する階級については、シード選手を除いた上位第1位が代表資格を持ち、

県大会に進出する。補欠者は、シード選手を除いた上位第2位とする。ただし、男子の各階級の選手登録が16名につき1名、女子は各階級の選手登録が8名につき1名、代表資格者が増える。また、県大会シード選手が本大会のその階級の計量を通できなかった場合は、県大会への出場資格を失うものとする。

## 12 佐波伊勢崎中体連申合せ事項

《団体戦》代表戦の試合時間は3分とし、得点差がないときは時間無制限の延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。

《個人戦》得点差がないときは時間無制限の延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。

## 13 その他

(1)選手は規定のゼッケンをつける。ゼッケンのない者は出場できない。なお、襟から5~10cm下に下記のように付ける。

(2)相手を威圧するような行為(染髪・眉剃り等)をしている生徒は、出場できない。

(3)脳震盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。

①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医[脳神経外科]の精査を受けること。)

③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

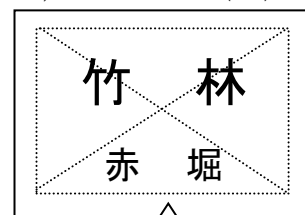
(4)試合時の帯の色は、若番(対戦表の上または左)を赤、古番(下または右)を白とする。

(5)試合当日、「団体戦参加申込書」とともに、団体戦の対戦用に下のメンバー表(模造紙1/4)1部を受付へ提出する。

(メンバー表)

先	次	中	副	大	学
					校
					名
					補 補
					員 員
(模造紙 1/4)					

(ゼッケン) 30 ~ 35 (cm)



25 ~ 30 (cm)

- ・指がどこにも入ったり、ひっかかったりしないように縫う。
- ・男子は黒、女子は赤文字
- ・対角線にも強い白い糸で縫いつける。

## 14 大会運営・感染症予防等に関する留意事項

(1)来場者(選手・監督・保護者等)は、大会当日までの毎日検温、健康状態の把握をお願いします。

(2)大会中のマスクの着用(マスク保管用袋持参)、手指消毒をお願いします。

(3)大会会場までの送迎は、乗り合わせをせず、各家庭でお願いします。

(4)試合中の大声での指示や指導、応援は禁止とします。応援は拍手でお願いします。

\*送迎、駐車場での事故やトラブルについては、一切の責任を負えませんので十分ご注意ください。